

令和2年3月

保護者様

## 学校評価公表資料

先日実施いたしました学校評価アンケートでは、お忙しい中大変お世話になりました。結果を集計しましたのでお知らせいたします。結果をもとに、子どもたちのためによりよい教育実践ができるように努めていきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いたします。

### 資料の見方

- I～Vの各分野別にデータを整理し、太線枠内にまとめてあります。
- 項目ごとに目標値と結果を示してあります。
- 右の表の㊦は保護者、㊧は児童を表しています。児童は1～6年の児童で調査しました。数値は学校評価アンケート全回答の中における「A」「B」の割合を示しています。
- **反転数字**は、目標値を下回った設問です。
- 「◇」部分は、学校としての取組等が記述してあります。
- 第1回の結果をもとに、特に意識して取り組んできた内容を初めに示しています。
- 最後に、アンケートに記入された主なご意見等と、今後の取組等を記載してあります。
- 令和元年12月調査
- 保護者183名（のべ人数）
- 回収率 95%

	7月	12月
㊦	90	93
㊧	92	91

## 改善に向けて特に意識して取り組んできた内容（令和元年9月～）

### II 確かな学力「基礎・基本の定着」

#### ○授業ノート指導の徹底、家庭学習のすすめ

学習内容の定着のために、まずはきちんと授業に取り組む意欲や態度を身に付けさせていきます。また、家庭学習で、興味のあることを深めたり、わからないところをわかるようにするために復習したりするなどの、自主的な学習を積み重ねていけるよう習慣づけていきます。さらに、自分の考えや意見をノートに書いたり話したりすることを通して、児童の理解力や表現力を高めたいと考えます。



### III 豊かな心「あいさつ・言葉遣い」

#### ○笑顔であいさつ、あいさつ先手

明るく元気な「笑顔のあいさつ」は、よりよい人間関係を築くための基本です。学校でも家庭でも地域でも、進んであいさつできるように、まずは、身近な大人である教職員が手本を示していきます。そして、児童が先にあいさつできたり、あいさつを返したりできたときは、認め、称賛していきます。また、家庭でもできることとして、すすんであいさつすることができるよう声かけをしたり、保護者の方が積極的にあいさつする姿を見せたりするなどのご協力をお願いできればと思います。

## 項目ごとの結果

### I 保護者との連携

#### 学校の様子の理解

○学校の様子が分かる。  
目標 80%以上

	7月	12月
◎	97	97
Ⓢ	-	-

◇学校だより・ホームページ・連絡帳・電話・懇談会など、様々な方法で学校での様子を家庭に伝えていきます。

#### ※参考 行事への参加の様子

11月 参観 91%  
懇談会 76%  
コンサート 74%

◇1学期に引き続き、多くの方に参加していただきました。

#### 児童・保護者への対応

○教師や学校に連絡や相談がしやすい。目標 90%以上

	7月	12月
◎	95	93
Ⓢ	78	88

◇児童に対して積極的に声かけをするなどして、児童にとってより相談しやすくなるような関係づくりを心掛けました。第2回アンケートでは数値が上がりました。

たが、目標数値までは到達できませんでしたが、今後も引き続き意識して取り組んでいきます。

### 分かる授業、基礎・基本の定着

○分かる授業を行い、教科等の基礎・基本が児童の身に付いている。

目標  
90%以上

	7月	12月
◎	89	88
Ⓢ	96	94

◇第1回アンケートの結果をもとに、「全員が分かる授業」や「きめ細やかな指導」に努めてきましたが、残念ながら第2回アンケートの結果に表れませんでした。来年度に継続する課題として具体的な方策を明確にし、改善を図ります。

### II 確かな学力

#### 英語・外国語

○外国語活動の成果を感じることができる。

目標  
80%以上

	7月	12月
◎	90	90
Ⓢ	92	91

◇一定の成果が得られている様子が感じられます。さらに改善を図っていきます。

#### 学習習慣

○家庭で自主的に学習をする習慣が児童の身に付いている。

目標  
80%以上

	7月	12月
◎	80	80
Ⓢ	77	83

◇宿題や自主学習など家庭での学習習慣について、意識や取組に個人差があるようです。改善が図れるよう学校として具体的な方策を検討していきます。家庭でも励ましをお願いできればと思います。

**学習習慣の定着**

### III 豊かな心

#### あいさつ・言葉遣い

○進んであいさつをする習慣が児童の身に付いている。

目標  
90%以上

	7月	12月
男	80	77
女	89	84

◇第1回目で低かった数値がさらに下がってしまいました。「進んであいさつができる児童」「場面に応じた言葉遣いができる児童」を育てるという意識を職員が強く持ち、来年度に継続する課題として、具体的な方策を検討し、指導していきます。家庭でもご協力をお願いします。



○時や場・相手に応じた言葉遣いが児童の身に付いている。

目標  
90%以上

	7月	12月
男	80	77
女	94	95

#### 学校や家庭のルール

○学校のきまりや約束を守って生活する態度が児童の身に付いている。

目標  
90%以上

	7月	12月
男	94	97
女	96	95

◇学校のきまりや約束を守って生活することができました。今後も継続していけるように取り組んでいきます。

### よい子のきまり

### いじめのない温かい人間関係・思いやり

○児童が楽しく学校に通っている。

目標  
90%以上

	7月	12月
男	94	93
女	94	93

◇アンケート結果は概ね良好といえますが、100%を理想として、今後も児童の様子を見守り、小さなことにも目が行き届くように努めていきます。

○いじめのない学校づくりに取り組んでいる。

目標  
90%以上

	7月	12月
男	91	93
女	89	92

◇小さいいじめも見逃さないように努めたり、保護者の方に相談していただいたりしたことなどによって、迅速な対応や児童の心に寄り添った指導につなげることができました。  
◇道徳の授業やいじめ防止集会での取組も成果につながったと感じます。

○相手の立場に立ってものごとを考える態度が児童の身に付いている。

目標  
90%以上

	7月	12月
男	91	93
女	96	91

◇道徳の授業や学級での話し合い活動、また日々の生活や縦割り活動による交流など多くの経験を通して、児童は、相手の立場に立ってものごとを考える態度を身につけることができました。さらに多くの実践ができるよう指導していきます。

### 道徳・学活・見守り

### IV 健康・体力

#### 基本的な生活習慣

○毎日朝食をとって登校する習慣が児童の身に付いている。

目標  
95%以上

	7月	12月
男	99	99
女	95	98

◇大変よい結果となりました。毎日のことですが、今後もよりよい朝食習慣に向けて、よろしく願います。



○十分睡眠をとって生活する習慣が児童の身に付いている。

目標  
90%以上

	7月	12月
男	79	81
女	82	83

◇早寝・睡眠時間の確保については、来年度に継続する課題として改善を図っていきます。また、ゲーム・PC等の利用の仕方について学校保健委員会で取り上げました。個々の家庭で課題意識を持っていただければ幸いです。

#### 体力づくり

○健康で体力のある体を作ろうとする態度が児童の身に付いている。

目標  
90%以上

	7月	12月
男	89	90
女	88	92

◇休み時間に多くの児童が元気に外遊びをしたり、体を動かすクラスレクを楽しみました。また、朝体育も継続して行っています。  
◇今年度も体力優良証受賞の交付率優良校として認定されました。

## V 安全確保 学校の安全対策

○自分の安全は自分で守ろうとする態度が児童の身に付いている。

目標	7月	12月
90%以上	83	89
	96	97

◇登下校時の安全意識や、登下校時を含めた一般的な公衆マナーについて、児童の意識をさらに高めていく必要を感じます。緊急時にどうするかなども引き続き指導していきます。



## VI 進路・生き方

### 夢や希望

○児童が自らの将来の夢や希望について考える機会をつくっている。

目標	7月	12月
90%以上	80	82
	91	92

◇児童が夢について考える活動の一環として、職業しらべを取り入れたり、未来に向けて具体的な見通しを持ったりするなど、活動の工夫に努めていきます。また、「夢カード」の改善も図っていきます。学校での取組を聞いたり「夢カード」の記述を見たりしていただきながら、家庭でも応援をお願いします。

### キャリア教育・夢カード

目標	7月	12月
70%以上	71	78
	70	74

## 文章記述から

### ○家庭学習について

「勉強が難しくなってきた、なかなか理解できず、宿題を進んで行う事が少なくなりました。家庭でどう取り組んだら良いのか、悩んでいます。」

「学校から帰って来ててもすぐ宿題をやらず遊んでいる事もあります。親としては宿題を終わらせてから他の事をやってもらいたいと思っていますが・・・」

「全般的に家庭学習でどのように教えていくのが良いのか悩みどころです。」

「家に帰ったらすぐに宿題はやるのですが、自主学習となると自主的に行う事ができず、やっても内容よりも時計に集中している様に見えます。タブレットを使っていますが、わからない事や気になった事を調べる等、使用目的の優先順位を考えてほしいです。」

◇毎日の家庭学習について、いつもありがとうございます。保護者の方から、家庭学習について課題が挙げられました。児童が家庭学習をするうえで困らないように、学校として、児童が授業の内容を理解できるよう「わかる授業」を心掛けていきます。もう一方で、家庭生活全般のルール作りや学習環境作りといった取組も大切になります。新しい学年でも、学校（担任）から家庭学習について協力をお願いすることもありますが、学校と家庭との連携を基に、東小として児童の家庭学習状況の向上を図っていきます。

### ○登下校について

「旗当番のとき、最初に来る班と最後の班で20分以上の差があり、同じ頃に登校してもらえると、見守る方の負担も減るのかな...と思います。」

◇日頃から児童の安全を見守っていただきありがとうございます。来年度の通学班編成のお願いの際に、集合時間についての確認・見直しについても担当から伝えてさせていただきました。学校でも引き続き様子を見ていきたいと思えます。新入生のいる班では、4月当初と年度後半とでは登校に要する時間も変わってくることもありますので、各地区の方でもご留意していただきながら、必要に応じて見直しをしていきたいと思えます。通学班の多い地区など交通指導を行う場所によっては、短時間に集中してしまう実態もあると思えます。今後も児童の安全な登下校についてご協力をお願いします。

### ○夢や希望について

「子供の将来について低学年の頃はあまり話し合いをしなかったのですが、高学年になり、夢カードの内容も具体的になってきました。」

◇児童が将来に向けた生き方を考えていくための「キャリア教育」について、学校でも、中学校への継続ができる形を検討していきます。家庭でも日常的な会話の中で、子どもの発達段階に応じて将来の夢や希望について話題に挙げていただければと思います。

○「学力・学習習慣」「あいさつ・言葉遣い」「基本的な生活習慣」については、来年度も重点課題として継続し、改善に向けて取り組みます。学校評価の結果や保護者のみなさんからのご意見を大切に、よりよい東小学校を目指し、児童が楽しく通い、学び、将来の夢や希望を育んでいけるように努めていきます。